

横須賀ごみ処理施設（愛称「エコミル」）は、令和2年（2020年）3月から本格稼働しました。

今回は、「エコミルの引渡し」、「エコミルの試運転」について、お知らせします。

2月28日に、エコミルの引渡しを受けました

令和2年（2020年）2月28日（金）、横須賀市は施工者である日立造船・五洋建設特定建設工事共同企業体から、エコミルの引渡しを受け、工事は終了しました。

令和2年（2020年）3月2日（月）から、エコミルは横須賀市が運転しています。



南東側から見たエコミル



エコミル外観（令和2年2月）

燃せるごみ、不燃ごみ、粗大ごみの持ち込み先はエコミルです

住所	横須賀市長坂5-1-1
電話番号	046-854-4153
受付日時と時間	月曜日から金曜日までの、8時30分から16時まで （12月29日から1月3日を除く）
手数料	10kgまでごとに150円

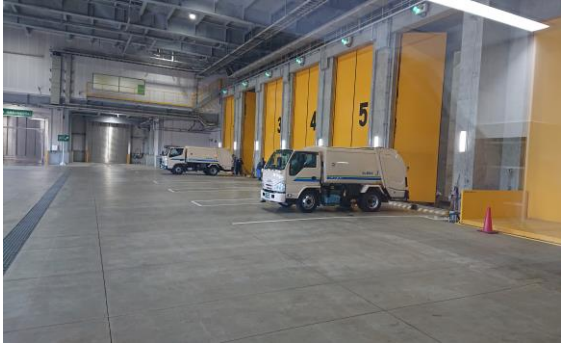
エコミルの試運転

令和元年（2019年）11月からの燃せるごみ受け入れ、また、令和2年（2020年）1月から不燃ごみの受け入れに伴い、エコミルは試運転を令和2年（2020年）2月まで行いました。

試運転とは

ごみの焼却や不燃ごみ等の破碎等を行い、エコミルの機器が性能を満たしているか（例えば、焼却炉は発注したとおりに1日に360tの処理能力があるか）を確認することです。

試運転の様子



焼却施設のプラットフォーム



焼却施設のごみピット



不燃ごみ等選別施設の粗大ごみピット



排出ガス濃度表示盤

試運転の排出ガスについて

試運転をした際に、排出ガスの数値を計測しています。第三者機関による引渡性能試験を令和2年（2020年）1月末に受け、排出ガス自主基準値を満たしていることを確認しました。

	自主基準値	引渡性能試験の最大値
ばいじん	0.005g/m ³ N 以下	0.001 g/m ³ N 未満
塩化水素	10ppm 以下	0.6ppm 未満
硫酸酸化物	8ppm 以下	1 ppm 未満
窒素酸化物	20ppm 以下	16ppm
ダイオキシン類	0.005n g-TEQ/m ³ N 以下	0.000027 n g-TEQ/m ³ N

また、令和2年（2020年）3月2日以降は、エコミル入口付近に設置した「排出ガス濃度表示盤」及びホームページ（<https://yep.ekankyo21.com/upload/kougai.html>）に、排出ガス濃度（5項目）を公開しています。

（問合せ先）横須賀市資源循環部広域処理施設建設室

〒238-8550 横須賀市小川町 11 番地

TEL 046 (822) 8278 (直通)

FAX 046 (824) 5630

e-mail ef2-ed@city.yokosuka.kanagawa.jp

ホームページ <http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4240/shinngomisyorishisetu.html>